（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十六年一月二十四日（金曜日）　臺灣日日新報　第一萬四千六百八十一號

臺灣日日新報 夕刊

一月二十三日　夕刊定価一部二錢

海鷲昆明を空襲

【昆明○○基地二十二日發同盟】南支海軍報道部發表
海軍航空部隊は二十二日大擧昆明を襲撃し大なる戰果を擧げ全機無事歸還せり、陸ち航空指揮官の華ゆる戰、吉末、花本の各指揮官は昆明市街並飛行場を夫々低空より銳

また重慶を空爆

【重慶二十二日發同盟】次公報重慶發表に依れば昨二十二日又も我が海軍部隊は重慶を空襲、被害に關し重慶に多數の死傷者が發生したと

總動員全權委任法 假稱 設置の議強力に擡頭

一錢も忽せにせぬ 戰時財政確立 藏相協力を要望

政府と貴院の 事務打合會

滿洲西國境處理か 通商航海條約 二月正式調印

翼贊一心の議會

大授權立法

戰時國策の推進 諸政策は勅令で

議員の任期延長

配電管理

豫算審議日程

豫算總會開く

重光、バトラー會見

日本の南方政策 濠洲は反對せぬ

議員の任期延長

建艦促進豫算案

政府と統帥部 恒例連絡會議

學國一致とは 質問封じにあらず

二國締盟の誓固し 壓倒的に歐阿大陸制壓

世界の動き語る ⑤ イタリア

二國志

無絃琴

日本の南方政策 濠洲は反對せぬ

翼贊一心の議會

二國志

配電管理

豫算審議日程

豫算總會開く

重光、バトラー會見

建艦促進豫算案

政府と統帥部 恒例連絡會議

學國一致とは 質問封じにあらず

二國締盟の誓固し 壓倒的に歐阿大陸制壓

世界の動き語る ⑤ イタリア

二國志

無絃琴

ルーポラテ 感冒 化膿 純正ズルフォンアミド剤
ルーポラテ軟膏
第一製藥株式會社 東京日本橋區江戸橋

御講書始の儀御

兩陛下御熱心に御進講を御聽取

【東京廿三日發同盟】昭和第十回御講書始の儀は六年ぶりで復活され、御儀の間には隣れの御座所、御學問所北次の間に御席を設け、午前十時三十分參内、天皇陛下には御靈代を奉じ給ひ、皇后陛下には御靈代を奉じ給ひ、東久邇宮同妃殿下、洋宮同妃殿下、竹田宮同妃殿下、朝香宮同妃殿下、東久邇

家庭

天下の名物を探る

諸國に榮えたその起原は（下）

羽二重餅

福井はこれまで羽二重織地として知られてゐるが、その羽二重にちなんで、この地に羽二重餅がある。

そのヤハの細かく緻れて風味のすぐれた點が喜ばれて夏期のすぐれた點が喜ばれて夏期の贈答品に賞用されてゐる。

草加煎餅

草加煎餅の名物をしらべると、えらいうそへいの多いことは驚しく感じるところであるが、その國の歴史の記載、人物に關する事柄を調べ、關川時代の部分を多く探ると、草加煎餅はもと名物草加ソウカ煎餅であらう。東京名物ではこれの取次をしてゐる店があるが、これも、おもに、一方に於て觀光客相手と商ふものの區別、即ち俗にケーキ屋ものが大部分に對して來てゐる訳で、民藝的にかうしたものが一部の人士に愛護されるために、一部に選ばれる理由もわかる。

ショッツル

酸味と香りのショッツルと讀ませる。秋田の名物で、一種の味つけ調味料。醫士の記載は誤に有名である。女子學校生徒諸士自慢として、大いにこれの説明を持ち、歐人として世界にされるものレーベルにこれの説明文を書いてゐるほどである。食べ慣れない人の中には好き不好きがあるやうだが、その國獨の香味、特に味、言ふべき點がある。食慾の點に於ても興味しないことはその解説の一つとされてゐる。これを説明として、醫師に說ふことは勿論として、出來るが、多くの場合にはそれはれてゐるが、その材料として、出來るが、多くの場合にはそれはれてゐるが、その材料として、出來るが、多くの場合にはそれはれてゐるが、その材料

曉の町 (78)

武田麟太郎作　林唯一畫

おきん（六〇）

あちらこちらの小座敷が開きだしやがて公園裏も人通りが一度にはげしくなった。その中を掻分けて行きながら、

「――寒いわねえ、やはり一ぱい飲いて行きましょう」

銚子など、どこかであちついて、しみじみと話をしたかったのだ。おきんは、さう云ってから、

「――でも、いつもこんな風に飲んではかかると思っちゃいやですよ」

源治に突つてゐた。源治は銚子に口をつけて、

「――ええ、この頃はおとなしくさうすぐに家へ歸るんですよ」

彼を眺めて、何がいいかとたづねるのであった。食ひ物は肴にほしくなかったので、おきんに委せることにして、源治は盃を取り上げた。

「――お酒が少ないんでせう」

おきんは、フライを揚げてゐる主人に云ひかけた。

「――さうなんですよ、お正月のために取つておくんですから、出惜しが悪くつて困りますよ」

彼女はさう云ひながら、源治をおいてさうした世間話をしつづけてゐた。その間、彼は黙つて飲んでゐた。

「――もう一本、へますか」

「――本當はお二人さん二本あてにしてゐるんですけど、常連の方にはさうばかりも云つてられませんから……」

白い調理着の主人は愛想がよかった。

「――すみませんわねえ、……でも、お客ちゃんなら常連の人かりでせう」

「――さうなんですよ、だから、もうあるだけは飲んで頂いて、なくなれば休むまでです」

五つた主人は笑顔を絶やさうで突つた。

かきのフライが出來上つた。

はへつてゐないと云ひながら、源治はそれをさもおつうに食つて了つた。そして、にんじりと盃を赤くしてゐる。

おきんもなかなり酔つて來た。身も暖くなつた。

「――この間、どうして源さんはお出でなかったんですか

なに気がしない酒に変えて酔に乗つてはいないと、彼女は自慢した。

盃に取り込んだので、こんとは源治が、

「それで、何だつて云つの」

「――ええ、それでね」

と、彼女は自分で酔をして、その話をうっかり忘れてゐたのを思ひ出したやうに、

「――もしも、源治さんのどころへ行きたいつて女がたら……その時は、どうします」

低い聲であったが、彼女はそれを突つて了つてから、なぜともなく、たうとう源の中で呟いた。

「――そんな女がゐるかな？」

源治は調理に聞こえた。

「――うん」

「――その時源治さんはどう云つたかお聞かせてゐますか」

「――うん」

「――自分のところへ來てくれる女がゐない、そう云つたわね」

おきんは自分でも何を云ひ出すのか解らなかつた。いや、とんでもないことを口に出してしまうと思ひながら、言葉の自由さうもならなかった。以下略

戰友の武勇傳傾聽

潮く目ざす南寧に到着

「何故先鋒止めなかったのだ」

私等の乗車してゐるトラックが草陰に寄り立つてゐる岩陰には いつたからであるトラックはその岩陰で停車した。私等は下車した

と盃洗手に言ふと

「なに强がなんて言うつこないです上」

と盃洗手は笑ひながら言つた。私は岩の下に佇立した。その際は奇しくも恰好な休憩所であった。

「おそらく部隊は晋等が昼食を摂めてゐた後に兵隊が澤山乘車してゐることに氣附かず通過したのだ」

「トラックがあの際上面さしかかるとその音から、敵兵が聽き出して來たから、敵襲したのだ」とか

敵兵が聽き出して來たから、敵襲したのだ」とか

「トラックがあの際上面さしかかるとその音から、

「おそらく部隊は晋等が昼食を摂めてゐた後に兵隊が澤山乘車してゐることに氣附かず通過したのだ」とか

「敵兵が聽き出して來たから、敵襲したのだ」とか

「トラックがあの際上面さしかかるとその音から、敵兵が聽き出して來たから、敵襲したのだ」とか

「おそらく部隊は晋等が昼食を摂めてゐた後に兵隊が澤山乘車してゐることに氣附かず通過

臺灣日日新報
日本日夕刊共八頁
福岡支局　入行　江口清作
臺北市川町二丁目四番地
臺北市川町二丁目四番地
臺北市川町二丁目四番地

社說

臺灣と貯蓄奬勵の實績
貯蓄組合の强化擴大を要す

一

臺灣總督府では中央の貯蓄奬勵と歩調し、昭和八年度以來十箇年計畫を以て島内に於ても五年度一億圓の貯蓄增加を目標とし、極力之が達成に努めてゐるが、二十二年度の中間成績を發表した、右によると年度始め四月から十二月末迄の九ケ月間に於ける增加額は銀行預金が三千五百三十四万圓、金融組合預金が百二万圓、信用組合預金が四千四百五十四万圓、郵便貯金九万圓、簡易生命保險積立金五百六十二万圓、無盡會社拂込金七千五万圓、生命保險準備金二千四百九十二万圓、私人の貸借關係等四千万圓等で合計一億五千九万圓に上り、前年度同期間に比すれば約三千圓三十七百万圓の增加で、府の目標の一億圓に對しては七割五分にとりあと五千万圓を殘すのみとなつてゐる

二

前年に比し金額面の減退とか、現金拂引の增加等指摘するも拘らず、之だけの實績を擧げたことは本島經濟界の底力と民衆協力の現はれとして喜びに堪へぬが、右增加額の內容に見て、且つ本島金融機關等に據みある過去の三ケ月間の增加を拂拭することは、仲々の努力を要するものと思ふ。即ち昨年の同期間に於ける島民の貯蓄力に比し現實の增加額が三千圓餘も減退してゐるといふ事實は、近々本年末に當拂ふべき公課の納入が一部繰延べられたことと、

(三)　A　第一万四千六百八十一號　臺灣日日新報　昭和十六年一月二十四日　(金曜日)　(第三種郵便物認可)

翼贊議會に對應
頑張る臨時閣議
燈火煌々 氷雨降る首相官邸

【東京電二十三日發同盟】二十二日本會議で國民精神總動員化の實踐方策の樹立に關し、大體の前後より計畫すべき此の重要なる問題を二週間に亘り審議して來たが、愈々本會議史上百十一日間、日獨伊三國同盟締結の時にも遙かに凌ぐ長期に亘る總會を重ねて來たが、此の間に於ける總會數をとつた會議は二十七回を算した。日本の歐洲動亂に處する法案の中、日本の歐亞外交に關する重要問題は殆どこの會議に於て審議されたと云つてよく、同會議は實に日本會議の縮圖であつた。

同會議は二十二日午後五時半、(第二)臺北市榮町二丁目日新公學校講堂に於て、第二回目の會議を開いた。

赤誠報國を誓ふ
國婦基隆分會で交禮會

【基隆電話】國防婦人會基隆分會の新年交禮會は二十三日午後零時から基隆驛において歡迎式をつづき開會、引續き無事歸還國軍將士の武運長久祈願祭を擧行した後、午後一時から同分會事務所に於て交禮會を開いた。

林大佐が語る
大陸の實戰談
青年時局講演會で

【基隆電話】基隆市在住十八日より六日間に亘る基隆郡下青年團幹部錬成講習會において陸軍より派遣されて來た歩兵第一聯隊の林大佐が「青年時局講演會」において、「大陸の實戰談」と題して三日間に亘る講演を行つた。

開口一番 此の日の寒しい雨に感謝し
語を強め 常々と感謝

昨日は午前零時の寒い雨の中を、午前三時半から起床して、各自の部署に就いた。

全島一週
簡易防空壕の見本
臺北州廳附近に築造

【東京二十三日發同盟】防空總本部では、全國各地の防空施設の實情を視察するため、全島一週の旅行を實施することとなつたが、その第一回として、二十三日午後一時半、東京を出發、先づ臺北州廳附近に簡易防空壕の見本を築造することとなつた。

日新公學校燒く
廿三日夕刻の出火騷ぎ
部屋は何とも申譯ないこと

【東京二十三日發同盟】臺灣第十四回目の本會議は二十三日午後一時半、左の如く開會、引續き質疑應答が行はれた。

俄然賜杯を續つて
優勝爭ひ愈よ熾烈
大相撲春場所十四日目

【東京二十三日發同盟】臺灣第十四日目、千秋樂を明日に控へ土俵は愈から愈と熾烈さを加へ、關脇安藝ノ海と前頭若ノ花の全勝對決は場内の人氣を集めた。

希望は生擴の質問
緊張の新竹州會第一日

【新竹電話】新竹州會は二十三日の午後一時半開會、左の如く開會、引續き質疑應答が行はれた。

雨中に降立つて
内地移民を激勵
總督南部巡視を終了

【臺南電話】長谷川總督は二十二日、臺南州下初巡視として、新豐郡に於ける移民の初巡視を終へ、新豐郡に於ける移民の初巡視の日は淋しい風雨の中に送られたとはいへ、他は凡て天候に惠まれ總督のプログラムは殆ど無く終へて二十三日夜臺北に歸着した。

林内と崙背の
兩原野を視察

【斗六電話】長谷川總督は二十二日午前八時半斗六驛發、自動車にて林内に向ひ、途中北港溪を渡つて崙背に入り、同地の兩原野を視察した後、午後一時半林内に歸着、同地の産業組合を視察した後、午後三時半斗六に歸着、同地の産業組合を視察した後、午後四時半斗六驛發、自動車にて嘉義に向ひ、午後六時嘉義に歸着した。

何處へ行つて見ても
新興の氣分が橫溢
長谷川總督巡視後に語る

【臺南電話】長谷川總督は二十二日午前八時半臺南驛發、自動車にて新豐郡に向ひ、途中新豐郡下の移民地を視察した後、午後一時半新豐郡役所に於て、同郡下の官民代表者と懇談會を開いた後、午後三時半臺南驛發、自動車にて臺南に歸着した。

航空相談所誕生
民間鳥人の指導機關

【東京二十三日發同盟】民間航空の發達を期待する聲の高まつて來たのに應じ、陸軍航空本部では、民間航空の指導機關として、財團法人大日本飛行協會を設立することとなり、二十三日午後一時半、東京會館に於て發會式を擧行した。

連號デリーに安着
二十六日に復航の途へ

【東京二十三日發同盟】二十三日午前六時五十分着陸の飛行機デリー號以下、陸軍航空本部差遣の歐洲親善飛行機一行は、二十五日午前八時半、ダルバーリヨチキール飛行場を出發、二十六日午前七時半、デリー號を先頭に、ロンドン、ベルリン、ローマ、ハノイ、ハルビン、新京を經由、二十六日デリー號復路の途に就いた。

上海で發砲騷ぎ
共榮信組の總會

【上海二十三日發同盟】新春祝賀會組本年度總會は二十三日午後二時より

一列運動實踐要望
交通道德週間の好績に

【新京二十三日發同盟】新京交通取締當局では、一月二十日より二月五日までの二週間を交通道德週間と定め、各種の交通道德實踐運動を展開することとなつたが、二十三日午後一時より新京會館に於て、交通道德週間實踐要望會を開催した。

技能者養成工募集

一、採用人員　約三十名
一、修業年限　二ケ年
一、資格　滿十七歳以上滿ノ小學校(國民學校)高等科又ハ實業學校第三學年修了者又ハ昭和十六年三月二十日本人自ラ出願ノ時滿十七歳以上滿ノ小學校(國民學校)高等科又ハ實業學校第二學年修了者
一、申込期間　昭和十六年一月廿日ヨリ二月十日マデ
一、及手續　基隆市外木山九七番地ノ化學工場技能者養成所ニ
一、採用方法　二月下旬本人ニ面接ノ上、選抜ノ上採用ス
一、養成場所　(一)淺野セメント株式會社基隆工場
六、給與　(二)制服、敎科書、學用品ヲ貸與ス
(三)通勤ノ者ニハ通勤ノ際ノ電車賃ヲ支給ス

昭和十六年一月廿四日

臺灣電化株式會社基隆工場

大相撲春場所星取表

(○は勝ち　●は休み　(数字)は負け)

番附	一日目	二日目	三日目	四日目	五日目	六日目	七日目	八日目	九日目	十日目	十一日目	十二日目	十三日目	十四日目	勝敗
東前頭筆頭	男女川	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭筆頭	安藝ノ海	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭二枚目	若ノ花	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭二枚目	照國	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭三枚目	出羽湊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭三枚目	出羽海	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭四枚目	佐賀ノ花	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭四枚目	鹿島洋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭五枚目	玉ノ海	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭五枚目	錦洋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭六枚目	笠置山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭六枚目	佐賀ノ花	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭七枚目	櫻川	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭七枚目	大和錦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭八枚目	湊川	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭八枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭九枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭九枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭十枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭十枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭十一枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭十一枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭十二枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭十二枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭十三枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭十三枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭十四枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭十四枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭十五枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭十五枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭十六枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭十六枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭十七枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭十七枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭十八枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭十八枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭十九枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭十九枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
東前頭二十枚目	若瀧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗
西前頭二十枚目	若葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14勝0敗

十四日目勝負

【東京二十三日發同盟】大相撲春場所十四日目勝負の如し

朝明山(上手投げ)高砂　若ノ花(寄り倒し)出羽湊
出羽海(寄り切り)鏡洋　照國(寄り倒し)出羽湊
立田川(寄り切り)若葉山　男女川(寄り倒し)笠置山
玉ノ海(寄り切り)若瀧　安藝ノ海(突き出し)錦洋
富ノ山(上手投げ)櫻川　佐賀ノ花(寄り倒し)大和錦
小戸ヶ濱(寄り切り)湊川　出羽湊(突き出し)若葉山
若葉山(寄り切り)矢筈山　若瀧(突き出し)若葉山
大ノ海(寄り倒し)若瀧　若葉山(寄り切り)若瀧
一ノ矢(上手投げ)錦洋　川上(上手投げ)櫻川

簡易防空壕の見本
臺北州廳附近に築造

時局がいよ〳〵重大して行くに伴ひ、空の護りは一層こゝろを緊張して行かなければならぬので、市役所を始め各官廳で最新防空壕の築造を急いでゐるが、臺北州廳でも最新防空壕の築造を急いでゐるが、十四日午後一時半から、吉田參事官、羽鳥理事官、森本技手、松岡警務課長等を始めへ臺北より十二分程離れて午後二時三十五分發の汽車で、基隆へ向ひ、基隆驛に下車、直ちに自動車にて基隆郡下仁愛村大字八堵字八堵庄に向ひ、同地に於ける防空壕の見本を視察した。

日新公學校燒く
廿三日夕刻の出火騷ぎ
部屋は何とも申譯ないこと

二十三日午後五時半、(第二)臺北市榮町二丁目日新公學校講堂に於て、「翼贊議會に對應して頑張る臨時閣議」燈火煌々氷雨降る首相官邸」の題目で講演を終へ、歸宅の途に就いた、(第二)臺北市榮町二丁目日新公學校講堂から火、煙が濛々と立ち昇つてゐるのを發見、驚いて消防手を招集し、消防ポンプ二臺を繰出して、直に消防組、所轄北署長以下署員が出動し、消防の後、署長が講堂内に入つて見ると、講堂の天井裏から煙が出てゐるので、直ちに消防組に命じ、天井裏を調べさせたが、火は既に消し止められてゐたが、講堂の一部を燒いたもので、午後五時五十分鎭火した。

俄然賜杯を續つて
優勝爭ひ愈よ熾烈
大相撲春場所十四日目

【東京二十三日發同盟】臺灣第十四日目、千秋樂を明日に控へ土俵は愈から愈と熾烈さを加へ、關脇安藝ノ海と前頭若ノ花の全勝對決は場内の人氣を集めた。

希望は生擴の質問
緊張の新竹州會第一日

【新竹電話】新竹州會は二十三日の午後一時半開會、左の如く開會、引續き質疑應答が行はれた。

連號デリーに安着
二十六日に復航の途へ

【東京二十三日發同盟】二十三日午前六時五十分着陸の飛行機デリー號以下、陸軍航空本部差遣の歐洲親善飛行機一行は、二十五日午前八時半、ダルバーリヨチキール飛行場を出發、二十六日午前七時半、デリー號を先頭に、ロンドン、ベルリン、ローマ、ハノイ、ハルビン、新京を經由、二十六日デリー號復路の途に就いた。

航空相談所誕生
民間鳥人の指導機關

【東京二十三日發同盟】民間航空の發達を期待する聲の高まつて來たのに應じ、陸軍航空本部では、民間航空の指導機關として、財團法人大日本飛行協會を設立することとなり、二十三日午後一時半、東京會館に於て發會式を擧行した。

一列運動實踐要望
交通道德週間の好績に

【新京二十三日發同盟】新京交通取締當局では、一月二十日より二月五日までの二週間を交通道德週間と定め、各種の交通道德實踐運動を展開することとなつたが、二十三日午後一時より新京會館に於て、交通道德週間實踐要望會を開催した。

共榮信組の總會

【上海二十三日發同盟】新春祝賀會組本年度總會は二十三日午後二時より

技能者養成工募集

一、採用人員　約三十名
一、修業年限　二ケ年
一、資格　滿十七歳以上滿ノ小學校(國民學校)高等科又ハ實業學校第三學年修了者又ハ昭和十六年三月二十日本人自ラ出願ノ時滿十七歳以上滿ノ小學校(國民學校)高等科又ハ實業學校第二學年修了者
一、申込期間　昭和十六年一月廿日ヨリ二月十日マデ
一、及手續　基隆市外木山九七番地ノ化學工場技能者養成所ニ
一、採用方法　二月下旬本人ニ面接ノ上、選抜ノ上採用ス
一、養成場所　(一)淺野セメント株式會社基隆工場
六、給與　(二)制服、敎科書、學用品ヲ貸與ス
(三)通勤ノ者ニハ通勤ノ際ノ電車賃ヲ支給ス

昭和十六年一月廿四日

臺灣電化株式會社基隆工場

祭祀公業呂春旭場派下全員證明公告
前記公業ニ關シ別人名義ニテ臺灣人名義ニ變更登記シタル不動産ハ公業ニ屬スルモノニシテ別人名義ニテ登記シタルハ公業ノ爲メ信託ニ依リ名義ヲ變更シタルモノニシテ別人ニ於テ何等ノ權利ヲ有セザルコトヲ證明ス
昭和拾六年壹月廿四日
代表者　呂春旭
右公業ニ關シ別人名義ニテ臺灣人名義ニ變更登記シタル不動産ハ公業ニ屬スルモノニシテ別人ニ於テ何等ノ權利ヲ有セザルコトヲ證明ス
昭和拾六年壹月廿四日
代表者　呂春旭

近火御見舞
大正醬油株式會社

軍人會に竹腰の國防服

傭人募集
一、募集人員　守衛、小使、給仕、製本職、大工、常傭夫若干名
一、採用資格　年齡五十歳未滿ノ身元確實身體强健ニシテ臺北市内ニ在住ノ者
右志望者ハ自筆履歷書ヲ一月末日迄ニ米穀局總務課庶務係宛提出ノコト
臺灣總督府米穀局

台北三六〇番
金庫
ここの時のために役立つ
のかなかの限度に庫金を!

性病科　永吉醫院
新起町ノ七
電二六五〇番

台北市宮前町二丁目日通バス停留所前
口腔外科　道野歯科醫院
レントゲン科
電話七〇六番　道野次郎

清酒
白鶴
(台北)近藤商會(台南)

母つね儀　療ネテ病氣療養中ノ處不相叶一月二十三日午前八時死去致候間此段謹告
仕候
(一月二十四日午後一時ヨリ新竹州新埔庄於テ)
昭和十六年一月廿日
男　松尾正三
女　たつ子
代表者　松尾糙
友人　岡部克巳
渡邊濱
代理人　長谷川福逸
友人　友田守惠

ミルク・生牛乳のやうに
活乳ヘルシー
市京東
榮養學會研究部榮養
◎申込所　臺北市京町一の二八
◎三八の一番
特許品

近火御見舞申上候
大和丸(米穀)　南西の和風強
海上平穩廿四日午後四時半入港
當の豫定　門司着潮待ち入港
△北部地方　北東の疾風雨
△昨日の氣温　最高一八・九度(午前九時)　最低一六・五度(午後一時)
(臺北觀測所發表)

定期船出航
けふの天氣

入船

臺灣合同綜合版

美田一千餘甲

豐榮水組の圳路通水

【臺中電話】生產擴充の聲に乘つて昨年五月以來豐榮水利組合にて工事中の舊圳七萬九十五萬個、王田圳四十五萬個、那羅溪圳は兩者を合して十萬個に適合個數水路と工事とも竣工に近き今般豐水路としてはじめて利用されたモニバ・パイプの施設なり一部既設水路を利用するも總長二十八キロ中起點より大雞に至る十六キロは既に竣工、殘の施設は三月中旬までに完成すべくそれについて一千甲の灌漑が出來る現狀は水が十分でないため、甘藷を作

◇高砂族青年團勢揃ひ…◇豐榮青州二兩日間、宮原は臺中、神社が第に集合

高砂族國演會【竹東電話】新竹州竹東郡は高砂族の國語及技能の向上を圖るため來る二十五日午前九時より第一高砂族の各部落をシバシー駐在所に集めて中等學校をシバシー駐在所に集めて中等學校以下の國語講習會を開催することになつた

今一息で人口十萬

嘉義市は發展の一途

【臺灣電話】嘉義市の人口は近年市勢の發展と併行して急激に膨脹しつつあるが昭和の調査により昭和十五年十二月末日現在に於ける同市の人口は內地人三千十九人（內地人二萬八百十二人）にして前年同期に比すれば一年間に實に六千六十二人の增加である、この增加の原因は自然增の外に軍需關係工場の新設に依るものであつて市勢の著しい躍進を物語つて居りこの勢ひを以てすれば十六年中には遂に十萬を突破し更に嘉義管民が念願する人口二十萬を包容する中都市建設の理想實現も決して夢ではないと見られるものと見られている

竹東茶業統制

【竹東電話】最近新竹州竹東郡下における製茶の技術並に品質は飛躍的に向上したが小零細農は從來の製茶法に依つて居るので製品の統一を缺き市場に於ける信用を失墜するとともに茶農家の經濟的發展を阻害する傾向に鑑み今回竹東茶業組合を設立し統制販賣を行ふことゝなつた

安通に温泉郷

大公共浴場建設計畫

【花蓮港電話】花蓮港廳安通溫泉は溫泉湧出量豐富にして泉質一流に屬するも從來交通の不便のため一般に知られてゐないので玉里廳では同溫泉を花蓮港廳下の名所として廣く知らしめるため廳營の公共浴場から安通驛附近まで一新の開鑿新道を開き二大公共浴場を建設すると共に溫泉を利用した一大保養地を建設する計畫で目下調査中であるが知本の西式溫泉が既に好評を博しつゝあるので何分にも副業のない農村を以て終始する方面に新設を見ることは一般に歡迎されるものと見られている

毒草喰つて發狂か

苦力が素裸でふら〳〵

【臺東電話】玉里郡安通溫泉は溫泉湧出量豐富にして泉質一流に屬するも從來交通の不便のため一般に知られてゐないので玉里廳では同溫泉を花蓮港廳下の名所として廣く知らしめるため廳營の公共浴場から安通驛附近まで一新の開鑿新道を開き二大公共浴場を建設すると共に溫泉を利用した一大保養地を建設する計畫で目下調査中であるが知本の西式溫泉が既に好評を博しつゝあるので何分にも副業のない農村を以て終始する方面に新設を見ることは一般に歡迎されるものと見られている

米穀に派出所

けふ落成式擧行

【花蓮港電話】鹽米穀運輸の要衝花蓮港驛構內に設置中であつた米穀檢查派出所は愈々竣工し十二日午後二時より落成式を擧行する筈である、次いで各別休憩室に於て茶菓の饗應があつた

壯觀！白皚々の合觀

中央山脈は降雪三尺餘

【埔里電話】合歡山一帶はここ數日來寒氣嚴しく降雪甚しく廿一日午前七時には全山悉く白雪四尺を示し、樹高三尺餘すに至つた本年最初の最低溫度を現出、朝やかしい紀元二千六百一年の新春を迎へてゐる矚目近く數年來の豪雪で將來五百萬圓の收穫が豫想されてゐる

全原案可決

花蓮港廳協議會終る

【花蓮港電話】昭和十六年花蓮港廳協議會は二日午前十時より廳會議室に於て開會、前年度繰越金及歲入歲出に關する件外十四件を審議し何れも原案通り可決閉會した、有志總會の開催である、開催に先立ち二月より十七日迄の間に於ける廳內各官衙學校の職員に對し國語の講習會を開催することゝなつたが講師は廳內の國語に堪能なる者數名を以てこれに當てる豫定で內訳は

壯觀！白皚々の合觀

中央山脈は降雪三尺餘

【埔里電話】合歡山一帶はここ數日來寒氣嚴しく降雪甚しく廿一日午前七時には全山悉く白雪四尺を示し、樹高三尺餘すに至つた本年最初の最低溫度を現出、朝やかしい紀元二千六百一年の新春を迎へてゐる

役員は指名

信組も新體制

【花蓮港電話】去る二十二日開催の花蓮港信用組合總會に於ては定款變更の件外二件を審議したが從來の如き自由選擧制を改めて役員は總會の決議を以て理事一名、監事二名の銓衡委員を選出し同委員に於て銓衡の上總會に諮問することゝなつたが右は從來の如き自由選擧制では往々にして情實に捉はれ、競爭に勝つ爲めに多數の組合員を煽動して不穩の行動に出でる者があり、そのスローガンは選擧前後に於ける組合の紛糾の原因となるので組合の發展を期する爲めには寧ろ指名制を採用するを可なりとの意見が多數を占めたので右の如く改正することゝなつたものである

幼兒の死亡が多い

嘉義の衞生狀況調べ

【嘉義電話】嘉義市に於ては昭和十五年の一年間に何人死亡せよ、どんな病氣かゝつて死んだかを調査したところ死亡總數一千二百四十人で內二十三人が死産であつた、死亡者の四割三十人が七歲以下の幼兒であつて、二、三の腸加答兒、肺炎、カタル性下痢、二十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、六十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、六十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、六十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、六十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、六十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、六十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、六十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、六十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、六十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、六十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、七十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、七十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、七十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、七十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、七十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、七十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、七十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、七十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、七十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、七十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、八十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、八十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、八十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、八十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、八十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、八十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、八十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、八十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、八十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、八十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、九十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、九十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、九十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、九十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、九十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、九十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、九十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、九十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、九十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、九十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百二十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百三十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百四十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百五十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百六十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百七十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百八十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、百九十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百二十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百三十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百四十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百五十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百六十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百七十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百八十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、二百九十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百二十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百三十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百四十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百五十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百六十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百七十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百八十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、三百九十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百二十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百三十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百四十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百五十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百六十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百七十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百八十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九十七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九十八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、四百九十九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百七日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百八日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百九日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百十日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百十一日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百十二日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百十三日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百十四日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百十五日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百十六日腦膜炎、百日咳、ヂフテリヤ、五百十七日腦膜炎、百日咳